市長の政治姿勢

そうま維新
浦島勇一議員

問　第17回相馬市長選挙立候補について問う。

答　多くの方々の意見を賜りながら判断をする。

過般、相馬市選挙管理委員会において、きたる12月17日告示、24日投票による第17回相馬市長選挙の実施日程が決定された。立谷市長の任期は明けての1月18日である。

第17回相馬市長選挙立候補について立谷市長の所見を尋ねる。

問　第17回相馬市長選挙立候補について問う。

答　いろいろな方々からの意見を踏まえて判断しなくてはならないと考えていたが、私を誹謗中傷するチラシが出てきた。内容は事実に異なることが随分書いてあり、これは市民へこの市長は不適切であるということを先導するものと理解して拝見をした。このような事件があった後なので、今、私の去就を申し上げるのは、不適切と思っており、その調査内容も含めて多くの方々の意見を賜りながら判断することが適切であると考える。

問　関係諸団体より受けている要望に対する政策決定過程について問う。

答　市民から寄せられた要望については、内容を精査の上、市民福祉の向上に寄与するものであれば、その実現に向けて財政的に可能な範囲で取り組みを進めていく。

問　第16第相馬市長就任時に定めた主要政策の評価・検証を問う。

答　毎年度、市内の学識経験者と市民公募者で構成される外部評価委員会で検証と評価をいただいており、平成28年度の外部評価では、57の対象事務事業のうち、52の事業がさらに推進することが妥当である、5つの事業が現状のまま継続することが妥当であるという結果であった。

その他の質問
・全国学力学習状況調査

相馬市議会基本条例の検証及び見直しについて

相馬市議会は、平成27年7月に制定した議会基本条例について、おおむね2年ごとに、条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会において検証し、その結果を公表するものとしております。

条例第24条に基づき、各会派の意見を確認しながら、6回の検証及び見直しを実施し、慎重に目的の達成や条文の検証等を重ねてきました。

このたび、検証結果がまとまりましたので、左記のとおり公表いたします。

検証及び見直しの実施状況	
第１回	平成２９年６月　８日（木）
第２回	平成２９年６月１３日（火）
第３回	平成２９年６月２７日（火）
第４回	平成２９年８月　１日（火）
第５回	平成２９年８月３１日（木）
第６回	平成２９年９月２１日（木）

	前文	第八条
課題とされた箇所	相馬市政は、相馬市民の負託により、運営されるものであり、その権利の源は相馬市民にある。その機能は、二元代表制の下で選挙によって選ばれた相馬市民の代表者である相馬市長と相馬市議会議員で構成される相馬市議会が、市民福祉向上のため、また報徳の訓えに倣い、相馬市民の要望を把握して行使する。 （以下略）	第八条　議会は、市政の課題全般に対し情報の提供及び共有に努めるため、市民への報告と市民との意見交換の場として、議会報告会を年一回以上行うものとする。 二　前項に定めるもののほか、議会報告会の実施に関し必要な事項は、議長が定める。
意見等	・相馬市長と議会の記載があるが、議会基本条例は議会の条例であるので、議会を先に述べ、相馬市長を後に述べるべきである。	・第一項の「議会報告会を年一回以上」という文言を「必要に応じて」と修正してはどうか。
結果	（検証結果） 修正は不要である。 ・今後条例改正を行うときがあれば、その箇所の見直しを検討する。	（検証結果） 修正は不要である。 ・「相馬市議会報告会実施規程」の検証、見直しを行い、常任委員会ごとの対応等も検討する。